

七小・特別活動通信

令和元年12月25日
国立市立国立第七小学校
校長 大山 紀子
特別活動部 第2号

2学期の教育活動が無事に終了しました。これから始まる冬休みをととても楽しみにしている子が多いことと思います。どうぞ、安全第一・健康第一でお過ごしください。今学期の七小・特別活動は、6年生を中心に「伸長期」と位置付けています。クラブ活動をはじめ、様々な活動に工夫が見られるようになってきました。

3学期は6年生を送る会や最後のたて割り班活動、クラブの発表会など、活動のまとめとなります。1・2学期で培ったものを6年生は下級生に伝え、下級生はそれをしっかりと受け止め、七小の伝統が引き継がれるようにしていきます。

七小では特別活動を通して

- ☆いろいろな人たちと協力したり行動したりすることで、よりよい集団活動ができるようになる
 - ☆問題を見付けたり、それを解決したりすることができるようになる
 - ☆自主的に行動して、今よりもっとすてきな自分になれるようになる
- ことを目標に活動しています。

① 委員会活動

七小の委員会活動は、前期・後期制に分かれています。10月上旬、後期の委員会がスタートしました。

6年生は「極めたい」「やり残したことをやり切りたい」という想いが強いようで、多くの子が前期と同じものを選んでいました。いろいろなものを経験するもよし、一つを極めるもよしです。



委員長紹介集会



集会委員会（○△□ゲーム集会）

1月末からは、いよいよ5年生が学校行事の中心となって活動していきます。これから担う5年生への期待大です！！

② 異学年交流（たて割り班活動）

たて割り班活動は、異学年と協力して活動することの楽しさを感じることを目的とし、1～6年生を24の班に分け、活動しています。



これまでのたて割り遊びや交流給食を通して、仲が深まってきたたて割り班ですが、2月末には、6年生のお別れ給食会があります。もちろん、中心となるのは5年生です。6年生への感謝の気持ちを伝えられるよう準備をしていきます。世代交代も目前です。

③ 奉仕活動

2学期は、奉仕活動として9月に草むしり、11月に落ち葉拾いを行いました。昨年度から、たて割り班で活動し、異学年交流も兼ねて取り組んでいます。

9月 6日 草むしり集会



校庭の周りから校舎裏まで、24のグループに分かれて草むしりを行いました。用意したごみ袋が「足りない！足りない！」と次々に受け取りに来ながら、仲良く草むしりに取り組み、最後には大量のごみ袋が集められました。

11月21日 落ち葉拾い集会



今年の落ち葉拾いは、給食を食べた後、掃除の時間に行いました。みんなで協力し、たくさんの落ち葉を拾った後は、そのままたて割り班で遊び、交流を深めました。

3学期は、様々なまとめとなる行事がたくさんあります。そうした活動をお伝えできるよう、また準備をしていきます。次号も楽しみにしてください。

To be continued...